



“ぎまままに”
川柳

今月のお題

駅

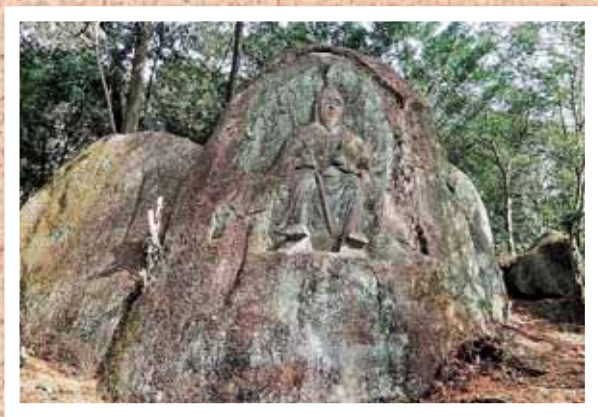
改札は タッチタッチで 通りぬけ <small>ラン</small>	ベルの音 あわてて小銭 落しけり <small>稲津</small>	八十路には 駅の思い出 多彩なり <small>森本千代美</small>	目覚めれば 着くはずの駅 過し駅 <small>真琴</small>	思い出は 青春時代の ときつ駅 <small>浮草</small>	里の駅 誰が挿したか 花一輪 <small>加藤正光</small>	ふる里の 訛で門出 春の駅 <small>月丘夢子</small>	午前2時 嫁を迎えに 名古屋駅 <small>早乙女勇樹</small>
---	---	--	---	--	---	--	---

5月1日号の投稿募集
お題は「五月病」です（1人1句）。
締め切りは4月19日(木)です。

応募方法
住所・氏名またはペンネームを明記し、直接または郵送、Eメールで広報広聴係へ。



ときめきスナップ



「滝が洞の摩崖仏」

上肥田の山の中に江戸時代に作られたと思われるまがいぶつ摩崖仏があります。この場所に続く山中には、大正時代に地元住民より寄進された地藏さんも点々と置かれていました。地元に住んでいて初めて見に行き、驚きました。

肥田っこ さん(肥田町) 【撮影場所】 肥田町



「春はまだかいな」

山内滋 さん(泉町) 【撮影場所】 肥田町

気温のぐっと下がった朝、ツツジの種の殻が霜で覆われているところです。春はまだかいなと叫んでいるようですね。

今号でときめきスナップのコーナーを終了します。皆さん、たくさんの応募ありがとうございました。

応募・問い合わせ 川柳

広報広聴係 〒509-5192 (住所不要) ☎ koho@city.toki.lg.jp ☎ 1111 (内線185) / FAX 7763

※応募多数の場合は採用されることがあります。